

【(一社) 日本トンネル技術協会 功績賞】

8. 「山岳トンネルの覆工コンクリート品質向上を目的とした背面平滑型トンネルライニング工法(FILM) の開発と新幹線トンネルへの本格展開」

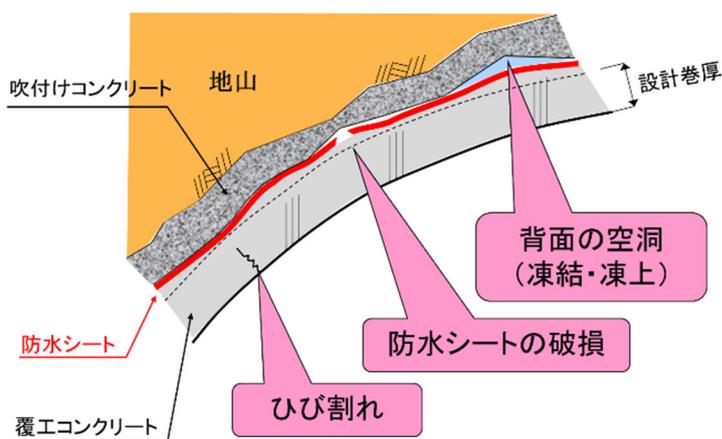
「山岳トンネルの覆工コンクリート品質向上を目的とした背面平滑型トンネルライニング工法(FILM)の開発と新幹線トンネルへの本格展開」が、(一社)日本トンネル技術協会の功績賞^(※1)を受賞しました。

受賞内容は、都市部山岳工法を適用する防水型トンネルを対象に高い防水性を期待して開発した背面平滑型トンネルライニング工法(FILM)を、覆工コンクリートの品質向上に大きく寄与することから、単なる防水工法としてではなく、新しい覆工工法として山岳トンネルに適用する効果が高いと考え、整備新幹線山岳トンネルの標準工法として広く展開したものです。

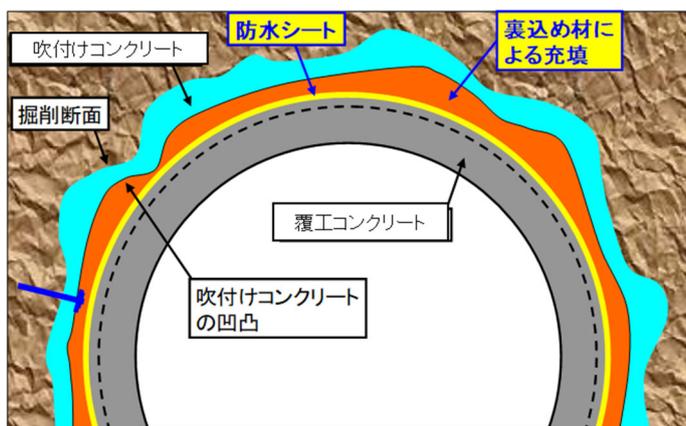
鉄道・運輸機構では、平成24年度より整備新幹線工事で背面平滑型トンネルライニング工法(FILM)を標準工法として適用しており、健全な覆工コンクリートが打設され、品質の向上を図ることを確認していることが認められ、前田建設工業(株)と連名で受賞に至りました。



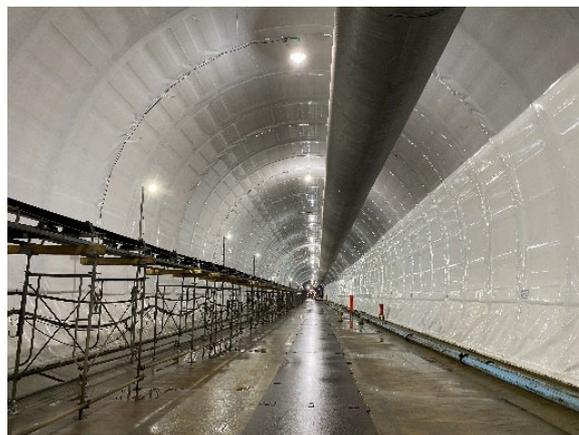
従来工法での施工状況



覆工背面の凹凸による覆工への影響



FILMによる施工イメージ



FILMの施工状況(北海道新幹線、ニセコトンネル他)

※1 トンネル技術の発展に特に顕著な功績(プロジェクトに貢献する新技術・新工法の開発、困難を克服してのプロジェクトの実施等)に贈られる賞。